

令和6年度
福祉施設職員 看護職員研修 開催要領
～福祉現場での看護職員の役割と多職種連携～

1. 目的

福祉施設で働く看護職員は、利用者の健康や生活を支えるために、多職種と連携を図りながら医療・安全管理といった本来の看護の機能を発揮していくことが強く求められます。

本研修では、福祉現場の看護職員等が医学的な観点から利用者の生命と生活を支えるために必要なフィジカルアセスメント（身体的評価）技法と医療と福祉の連携について理解を深め、ケアの質の向上を図ることを目的に実施します。

2. 主催 社会福祉法人 福井県社会福祉協議会

3. 日時 令和6年11月13日（水）10：00～16：00

4. 会場 福井県社会福祉センター4F 第1、2研修室（福井市光陽2丁目3-22）

5. 受講対象 県内社会福祉事業所に勤務する看護職員または医療的ケアに関心のある職員。

6. 定員 50人 ※定員を超えた場合、申込をお断りすることがあります。

7. 受講料 1,000円/人

8. 研修日程・内容

時間	内容	
9：30～9：50	受付	
9：50～10：00	オリエンテーション	
10：00～12：00	【講義Ⅰ・演習Ⅰ】 「フィジカルアセスメントの基本とスキルアップ」 ・実践に活かせるフィジカルアセスメント （身体的特徴と観察のポイント） ・事例で考えるフィジカルアセスメントの実際 ・利用者や医師への報告スキル	講師 福井県看護実践教育研究 センター 代表 吉川 峰子 氏
12：00～13：00	昼食・休憩	
13：00～15：50	【講義Ⅱ・情報交換（ワールドカフェ方式）】 「福祉と地域医療との連携」 ・医療的ニーズの高い利用者の理解 ・協力医療機関との連携の方法と実際 ・利用者や家族への基本的対応 ・医師のいない場での各職種の役割と連携 【演習Ⅱ】 「利用者を支える連携について考える」 ・自身の役割を再確認しよう	講師 オレンジホームケアクリニック 医師 高桑 雅弘 氏 アドバイザー オレンジホームケアクリニック 副院長/ソーシャルワーカー 西出 真悟 氏
15：50～16：00	【総括、まとめ】 質疑応答など	

・演習時は種別（老人・障がい・児童）を考慮してグループを編成します。

9. 申込方法等（ウェブ上でお申込みください）

- (1) 本会ホームページ 福井県社会福祉研修所にある『研修受講サポートシステム』にアクセスし、10月15日（火）までにウェブ上でお申込みください。（別紙参照）
研修番号「452」を入力してお申し込みください。
申込に記載された事項については、参加者名簿として研修運営に使用します。
- (2) 受講決定者には、締め切り後に受講決定通知を郵送します。
- (3) 決定通知到着後は、すみやかに指定口座に受講料をお振込みください。なお、受講承認後は、主催者都合による中止・変更等の場合を除き、受講料は返金せず、資料の発送をもって代えさせていただきますので、予めご了承ください。

10. 個人情報の取扱い

受講申込書等本事業において本会が取得した個人情報は、個人情報保護法および本会個人情報保護に関する基本方針、個人情報保護規程を遵守し、適正に取扱いします。

11. 研修を延期する場合等について

地震等の自然災害の発生や、新型コロナウイルス感染等拡大の状況により研修を Zoom オンラインに変更または延期する場合の受講者への情報提供は、本会のホームページ上で行います。
(<https://www.f-shakyo.or.jp/>)

12. 申込み・問合せ先

福井県社会福祉協議会 育成支援課 看護職員研修担当 蟹瀬
〒910-8516 福井市光陽 2-3-22
TEL0776-21-2294 / FAX0776-24-418 7 / Email : manp@f-shakyo.or.jp

<研修申込から修了までの流れ>

日程		内容	
10/15(火)	申込締切日までに	事業所→県社協	本会ホームページ上の『研修受講サポートシステム』よりお申込みください。(別紙参照) 受付完了のメールが送信されます。
10/31(木)までに	申込締切後	県社協→事業所	受講決定通知を郵送します。
11/8(金)までに	事前課題提出	受講者→県社協	【事前アンケート】メールで送付する 2 次元コードを読み取り、Web アンケートに回答してください。
11/13(水)までに	受講日までに	事業所→県社協	受講料のお振込み
11/13(水)	研修当日	受講者	会場 県社会福祉センター4F 第1、2 研修室 (※感染症などの状況により、Zoom オンラインに変更する場合があります。)
研修修了後 1 週間以内	アンケート提出	受講者→県社協	資料に印刷された 2 次元コードを読み取り、Web アンケートに回答してください。

～ 「研修受講サポートシステム」画面入力方法 ～

- 事業所 ID とパスワードでログイン後、必要事項を入力してお申込みください。
- お 1 人 1 画面 ずつ入力してください。

申込み入力画面

研修申込

研修番号* 998 ① 検索 一覧選択

研修名称 テスト研修998

研修種別 現任研修 初任者研修

研修対象者

受講条件 条件A, 条件B, 条件C

氏名(カナ)* 例) ケンゴウ パナコ (全角カナ)

氏名* 性別* 男性 女性 未回答

生年月日* 例) 1990/03/12 (西暦@桁) ③

現在職種* ②

職歴通算年数* ④ 年 ！ 併当の申込みは当日になります。

駐車許可証 不要 必要 併当購入予定 なし あり

受講条件自己申告 ⑤

#申込番号A:
#申込番号B:
#申込番号C:
#申込番号D:

備考

添付ファイル

登録 一時保存 クリア 戻る

- ① 研修番号 「452」を確認
- ② 現在職種 プルダウンから選択
- ③ 現職年数 現在の職場での経験年数を入力
- ④ 職歴通算年数 通算経験年数を入力
- ⑤ 受講条件自己申告 「:」マーク以降に入力 (請求書発行にかかる入力項目)

「登録」ボタンを押して
研修申込完了。
※申込確認メールが届きます。

- ⑤ 受講条件自己申告 (請求書発行にかかる入力項目)
 - 「:」マーク以降に入力
 - 2～6 の項目は請求書発行希望者で必要な場合のみ入力

- 【留意事項】**
- ⑤ 受講条件自己申告欄 (請求書発行希望の有無) は、必ず入力してください。
 - 受講料の振込金額と振込先は、受講決定通知に記載します。
 - 令和 6 年度 6 月末日より 振込用紙の発行は行いません。

1	#請求書発行:	希望する 希望しない いずれかを入力
2	#請求書宛名:	登録事業所と請求先が違う場合
3	#送付先〒:	登録住所と請求先が違う場合
4	#送付先住所:	登録住所と請求先が違う場合
5	#送付先宛名:	登録事業所と請求先が違う場合
6	#その他:	上記以外で申告事項がある場合

入力例) #請求書発行: 希望しない
#から: までの文字は削除・変更しないでください
: マークより後に入力

利用者メニューの活用方法

システムにログイン後、「利用者メニュー」より受講履歴の確認や事業所情報を管理することができますので、ご活用ください。

- ① 研修申込(変更・取消)… 申し込み者の変更、取消、入力情報の修正はこちらから行ってください。
- ② 事業所マスタ更新… 住所やメールアドレス等事業所情報の確認やパスワードの変更はこちらから行ってください。
- ③ 研修実績データ出力… 受講履歴を確認することができます。
- ④ 研修申込状況… 申込した研修を確認することができます。(研修申込照会)



「研修受講サポートシステム」お申し込みの流れ

令和6年度開催の研修は、「研修受講サポートシステム」からお申し込みいただけます。
次の手順に従い、必要事項を入力してお申し込みください。

※このシステムは所属する事業所よりログインしていただく必要があります。

事業所 ID とパスワードは事業所のご担当者に聞いてください

所属がない方は、事務局(福井県社協 育成支援課 0776-21-2294)までご連絡ください。

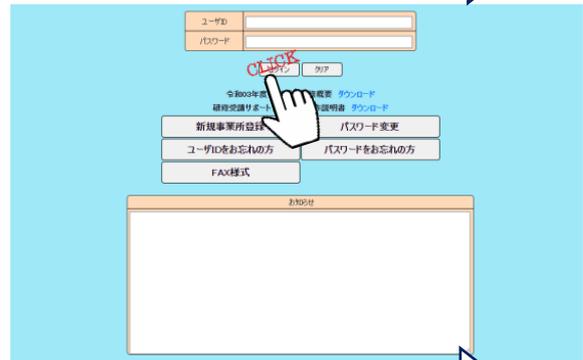
国会ホームページの「研修受講サポートシステム」を開いてください(↓こちらをクリック)

https://f-shakyo.or.jp/by_purpose/purpose04/sub01/alias002

①「研修受講サポートシステム」の
アイコンをクリック



②ID,パスワードを入力して
ログインをクリック

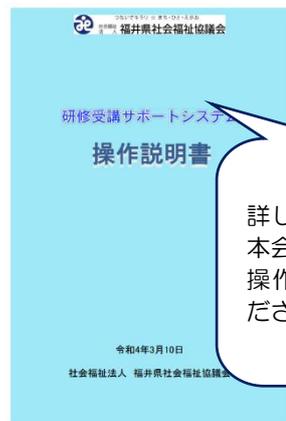


③研修申込をクリックして
R6 指定管理者研修「福祉施設職員 看護職員研修」『452』で検索

「利用者メニュー」画面より「研修申込」ボタンを押します。



④必要項目を入力し、登録ボタンをクリックして申込完了。
完了メールも自動的に届きます。お一人一画面ずつ入力してください。



詳しくは
国会ホームページの
操作説明書をご覧ください。

令和4年3月10日

社会福祉法人 福井県社会福祉協議会